

ウミガメふ化環境監視事業の実施結果

1. 事業実施団体

屋久島町永田区

2. 事業内容

8月31日まで… 「永田浜ウミガメ観察ルール（以下、観察ルール）」の普及啓発。

9月1日以降… ウミガメに悪影響を及ぼさない利用マナーの啓発。
観光客の人数、不適切な行為の有無等利用実態調査を実施。

3. 事業実施場所

いなか浜（ハッピー横、観察小屋横）

4. 事業実施期間、実施人数

期 間：8月1日～9月15日まで（8月5日、14日を除く）

時 間：8月 19:30～23:00 まで（3.5時間）、2名

9月 19:30～22:30 まで（3時間）、2名

5. 結果

利用者の動向（表1、図1）

- ・調査期間中の利用者数合計 1,673 人。
- ・利用者数合計は昨年度（562 人）の約 3 倍、一昨年度（1,851 人）と同程度。
- ・場所別では、ハッピー横が 1,514 人（昨年比 90.5%）、観察小屋横が 159 人（昨年比 9.5%）。
- ・実施期間別では、8月が 1,612 人（全体に占める割合：96.4%）、9月が 34 人（全体に占める割合：3.6%）
- ・時間帯別の利用者の割合は、19:30 までが 9%、19:30～20:00 が 10%、夜間臨時開館が実施されている 20:00～21:30 が 79%、それ以降が 2%（図2）。

観察ルール等の説明回数及び説明人数（図3、図4）

- ・説明回数 539 回及び説明人数 566 人で、昨年度に比べ大幅に増加。
（昨年度：134 回、383 人 一昨年度：221 回、567 人）。
- ・観察小屋横での説明回数及び説明人数が多くを占めた。

不適切な利用

- ・不適切な利用は 16 回確認され、人数は 48 人となり、昨年度の 6 回、19 人と比べ増加した（一昨年度 8 回、15 人）。
- ・不適切な利用のうち、12 回がライトの使用（その他 4 回は不明）。

駐車状況

- ・駐車場が満車となった時間があった日数は、ハッピー横で 14 日間、観察小屋横で 5 日間。
- ・路上駐車が発生した日数は、ハッピー横で 7 日間、観察小屋横で 3 日間。
- ・路上駐車が最も多かったのは 8 月 30 日の 8 台。

6. まとめ

- ・ 観察ルールは一般に浸透傾向。
- ・ 子ガメ観察への利用者の関心は大きい（1ヶ月当たり1,500人以上）。
- ・ 夜間臨時開館の実施時間（20:00～21:30）以外の利用者も見られるため、観察ルールの普及啓発が引き続き必要。
- ・ 観察小屋横を訪れる利用者が増加。駐車場整備による影響と考えられる。
- ・ 昨年度と比べ不適切な利用は増加したが、利用者数全体に占める割合は非常に小さい。

表 1. 利用者の動向

	ハッピー横	観察小屋横	合計		1日当たりの平均人数	
			数値	%		
8月1日～8月31日	1,509	103	1,612	96.4	52	
9月1日～9月15日	5	56	61	3.6	4	
合計	数値	1,514	159	1,673	—	36.4
	%	90.5	9.5	—	100	—

図 1. 利用者の動向

（赤：観察小屋横、青：ハッピー横）

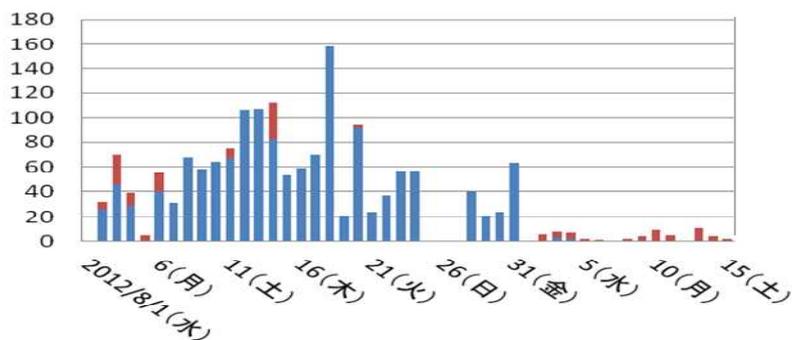


図 2. 利用者の動向（時間帯別）

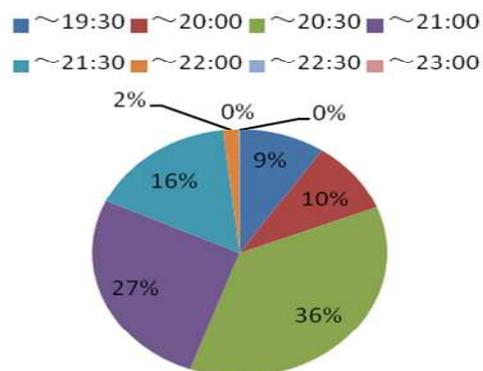


図 3. ルール説明回数

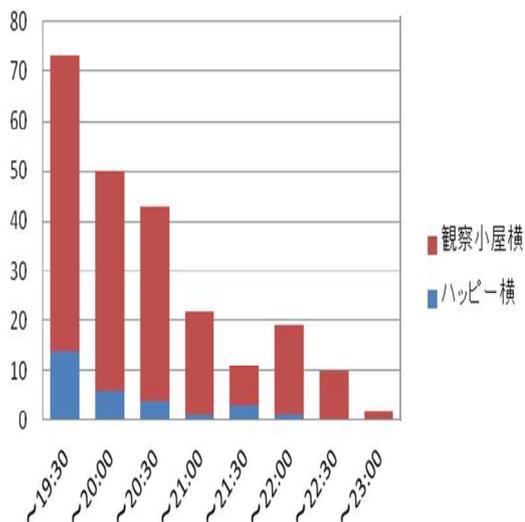


図 4. ルール説明人数

